

執筆一覧表	
発表年	著作（出版情報）, 寄稿内容 等
2020	雑誌 鳥類臨床 第 24 号（2020 年 6 月発行、鳥類臨床研究会）, 血液検査と骨髄検査により慢性リンパ性白血病が疑われたオカメインコ （Nymphicus hollandicus）の 1 例.
2019	Felis Vol.16（2019 年 12 月発行、株式会社アニマルメディア社）, Clinical pathology 犬とは"ここ"が違う猫の臨床病理のポイント: 違いをしっかりと押さえ、診断のスキルアップにつなげる. InfoVets 197 号（2019 年 1 月発行、株式会社アニマルメディア社）, 検査結果を読み解こう～診断そして治療へ ～ 最終回（第 12 回）「血液中の変な細胞（総集編）」. Medical Technology 47 巻 1 号（2019 年 1 月発行、医歯薬出版株式会社）, COLUMN② 動物の血液型—動物にも血液型ってあるの?.
2018	InfoVets 196 号（2018 年 11 月発行、株式会社アニマルメディア社）, 検査結果を読み解こう～診断そして治療へ ～第 11 回「口腔内腫瘍の鑑別」. InfoVets 195 号（2018 年 9 月発行、株式会社アニマルメディア社）, 検査結果を読み解こう～診断そして治療へ ～第 10 回「膀胱腫瘍の鑑別」. InfoVets 194 号（2018 年 7 月発行、株式会社アニマルメディア社）, 検査結果を読み解こう～診断そして治療へ ～第 9 回「頸部マスの正体は?」. Medical Technology 46 巻 7 号（2018 年 7 月発刊、医歯薬出版株式会社）, 臨床検査 Q&A「犬と猫の血液像鏡検で注意すること」. InfoVets 193 号（2018 年 5 月発行、株式会社アニマルメディア社）, 検査結果を読み解こう～診断そして治療へ ～ 第 8 回「肝臓の値が高いのはなぜ?（後編）」. InfoVets 192 号（2018 年 3 月発行、株式会社アニマルメディア社）, 検査結果を読み解こう～診断そして治療へ ～ 第 7 回「肝臓の値が高いのはなぜ?（前編）」.

2017	<p>InfoVets 191号 (2018年1月発行、株式会社アニマルメディア社) , 検査結果を読み解こう～診断そして治療へ～ 第6回「乳腺マスを突いたはずなのにどうしてこんなものが!？」.</p> <p>InfoVets 190号 (2017年11月発行、株式会社アニマルメディア社) , 検査結果を読み解こう～診断そして治療へ～ 第5回「血液中に見慣れない細胞が!?(その2)」.</p> <p>InfoVets 189号 (2017年9月発行、株式会社アニマルメディア社) , 検査結果を読み解こう～診断そして治療へ～ 第4回「その胸水、なぜ溜まる?」.</p> <p>InfoVets 188号 (2017年7月発行、株式会社アニマルメディア社) , 検査結果を読み解こう～診断そして治療へ～ 第3回「貧血の原因がわからない」.</p> <p>InfoVets 187号 (2017年5月発行、株式会社アニマルメディア社) , 検査結果を読み解こう～診断そして治療へ～ 第2回「血液中に見慣れない細胞が!？」.</p> <p>InfoVets 186号 (2017年3月発行、株式会社アニマルメディア社) , 検査結果を読み解こう～診断そして治療へ～ 第1回「猫の腸管腫瘍」.</p>
2015	<p>InfoVets 176号 (2015年7月発行、株式会社アニマルメディア社) , 犬の乳腺腫瘍の細胞診と炎症性乳癌 (執筆担当: 犬の炎症性乳癌) .</p>
2014	<p>InfoVets 150号 (2014年9月発行、株式会社 Interzoo(現 株式会社エデュワードプレス)) , 症例報告 Veterinary Arts 免疫介在性好中球減少症.</p>
2013	<p>J-VET 2013年12月号 (株式会社 Interzoo(現 株式会社エデュワードプレス)) , 写真で覚える! 血液塗抹標本の見方 第18回「白血球系の異常(11) 好塩基球の増加」.</p> <p>J-VET 2013年11月号 (株式会社 Interzoo(現 株式会社エデュワードプレス)) , 写真で覚える! 血液塗抹標本の見方 第17回「白血球系の異常(10) 好酸球の増加」.</p>

セミナー / 講演会 一覧表	
発表年	講演名 等
2023	「腫瘍細胞診のピットフォール ～細胞診でわかること・わからないこと～」, 第 19 回日本獣医内科学アカデミー教育講演 (臨床病理) .
2019	「CBC スキャットグラムの読み方 ～血液細胞の変化をイメージでつかむ～」, 第 15 回日本獣医内科学アカデミー教育講演 (血液学) . 「臨床医のための CBC・臨床医のためのケミストリー」, 富士フイルム VET システムズ主催セミナー 北海道地区.
2016	「動物看護師向け Basic セミナー～血液塗抹と細胞診・作り方から見方まで～」, 第 15 回 日本臨床獣医学フォーラム九州地区大会 教育講演.

学会講演 一覧表	
発表年	演題,学会名,○発表者名 等
2022	慢性好酸球性白血病/特発性好酸球増多症候群と腫瘍随伴性好酸球増加症の鑑別に苦慮した猫の一例.第 24 回日本獣医臨床病理学会 2022 年次大会. ○島田 優一.
2020	急性骨髄単球性白血病に対し ACNU を使用した犬の一例. 第 22 回日本獣医臨床フォーラム年次大会 2020. ○齊藤 堯大,瀨川 和仁,島田 優一,チェンバース ジェームズ,内田 和幸,椿 直哉.
2017	Bone marrow lymphocytosis with hemophagic histiocytosis in a young cat.第 19 回日本獣医臨床病理学会 2017 年次大会. ○Yuichi Shimada, Kazuhito Segawa, Sakurako Neo.
2016	胆石症,胆嚢炎,胆管肝炎を呈した犬の一例.第 18 回日本獣医臨床病理学会 2016 年次大会. ○島田 優一,鈴木 由依,茅沼 秀樹,根尾 櫻子.
2014	転移性乳腺腫瘍の治療中にリンパ腫を併発した犬の一例.第 16 回日本獣医臨床病理学会 2014 年次大会. ○島田 優一,川野 浩,賀川 由美子,根尾 櫻子.
2013	顕著な赤血球貪食像がみられた犬の脾臓組織球肉腫の一例.第 15 回日本獣医臨床病理学会 2013 年次大会. ○島田 優一,五十嵐 宏之,川野 浩志,賀川 由美子,根尾 櫻子.

学術論文一覧表	
発表年	著者名 論文名 等
2010	Takano, Ai et al. "Isolation and characterization of a novel Borrelia group of tick-borne borreliae from imported reptiles and their associated ticks." Environmental microbiology vol. 12,1 (2010): 134-46. doi:10.1111/j.1462-2920.2009.02054.x

以上